

少量製造・取扱い作業の把握が可能なばく露調査手法の検討
(論点案)

1. 少量製造・取扱いの調査についての基本的考え方

- (1) 有害物ばく露作業報告の対象事業場の裾切り数量(500kg以上の事業場)の検討
- (2) 少量製造・取扱い事業者の特定のための新たな調査の検討

2. 有害物ばく露作業報告の改善の方向

- (1) 報告スキームの改善点
- (2) 有害物ばく露作業報告様式の点検

3. 少量製造・取扱い事業者の特定のための新たな調査手法の検討

- (1) 関係業界との連携による情報の収集
- (2) 検索サイトの活用等新たな手法の検討

4. ばく露レベルの評価方法の検討

- (1) 統計学的解析手法の活用
- (2) ばく露モデルの活用手法の活用

